

事業番号	07 08 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	働きやすい職場環境づくり推進事業費	部局	産業労働部	課・室	労働雇用課	
		実施期間	S22～	E-mail	rodokovo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標	付加価値を高め、経済成長を実現					
	様々な人の労働参加を全国トップに					
総合的に展開する重点政策	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保			5-2 女性が輝く社会づくり		

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】	少子高齢化が進行する中で、社会の活力を維持するためには、多様な働き方の普及や長時間労働の削減等により労働環境の改善を図り、人材の確保・職場定着につなげていく必要があるが、県内企業の多様な勤務制度の導入は十分進んでいるとは言えない。											
	【目指す姿】	県内企業における多様な働き方の普及や労働環境の改善により、働く意欲のあるすべての人が自らの働き方を選択し、能力を発揮することができる社会づくりを推進する。											
	【実施内容】	企業における多様な働き方の普及、職場いきいきアドバンスカンパニー認証 など											
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]													
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度			
								前年度繰越	0	0			
1	多様な働き方制度の導入企業割合	33.1%	25.5%	↓	34.0%	↑		34.0%	達成	現計予算	72,242	203,873	
										合計(A)	72,242	203,873	
										うち一般財源	47,570	176,321	
2	職場いきいきアドバンスカンパニー認証企業数	117社	126社	↑	141社	↑		156社	未達成	決算額(B)		67,889	200,656
										職員数(人)		11.10	11.10
3													
4													
成果指標設定理由	<p>①多様な勤務制度の導入企業割合を成果指標に設定し、県内企業の多様な働き方の普及状況を測るため。</p> <p>②多様な勤務制度の導入及び従業員の処遇改善等の実践を行う企業を県が認証する「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証企業数を成果指標に設定し、県内企業における多様な働き方の普及状況を測るため。</p>												
達成状況の分析	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、接触機会の低減や出勤できない従業員の業務継続手段として在宅勤務等のテレワーク制度の導入が進んだことから、目標を達成。</p> <p>②認証制度は、多様な働き方制度を導入し、その制度を利用した従業員がいることが要件となっている。多様な働き方制度の導入は職場環境改善アドバイザーの企業訪問により進んでいるものの、小規模事業所や従業員全体の雇用形態等により多様な働き方制度の対象となる従業員がいないことで認証要件を満たせず、認証数が伸び悩み、目標を下回った。</p>												
主な取組	<p>✓ 職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立ができる職場環境の改善や雇用の安定を進め、従業員がいきいきと働き続けられるような多様な働き方を実践する企業を長野県が認証 <p>✓ テレワークの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> テレワーカー（自営型テレワーク）育成講座を実施 テレワークの概要や企業の導入事例を紹介するテレワーク導入ガイドブックを作成 <p>✓ 働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 長野労働局、経済団体、労働団体及び県で構成する「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」の幹事会を開催し、アクションプランの進捗状況等を確認 事業主及び労働者向けに仕事と家庭の両立支援応援パンフレットを作成 								<p>認証マーク</p>  <p>ガイドブック</p> 				

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 多様な働き方制度の導入は進んでいるものの、小規模事業所や従業員全体の雇用形態等により、多様な働き方制度の対象となる従業員がいないことで、職場いきいきアドバンスカンパニー認証の要件を満たせない企業がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、時差勤務やテレワークの導入が急務となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年10月に制度を大幅に改定し、企業規模や従業員の雇用形態に係わらず認証できる制度にすることに加え、認証を3つのコース別にして、多様な人材の登用と若者等の育成の要素を追加。 企業のテレワーク制度導入に重点を置くなど、「新しい生活様式」の実現と働き方改革の促進、生産性の向上等を図る。

事業名	働きやすい職場環境づくり推進事業費	部局	産業労働部	課・室	労働雇用課
-----	-------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	働きやすい職場環境づくり推進事業費	67,889 千円	200,656 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	労働教育講座事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・地区労働フォーラム（9回、327人） ・人権啓発講座（5回、429人） ・労務管理改善リーダー研修会（13回、452人） ・新社会人ワーキングセミナー（49回、2,134人）
2	労働相談事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・R2年度労働相談件数 2,151件（前年度比 7.4%増） ・専門家による特別労働相談の実施（R2年度利用数 5回） ・市町村と連携し地域に出向いて行う「巡回労働相談」、メンタル相談に対応する「勤労者心の相談室」を開設 ・社会保険労務士による雇用調整助成金等の活用支援（支援件数：76件）
3	勤労者福祉施設運営事業費	指定管理	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労者福祉施設の維持管理委託（地元市・県下1か所：千曲市）
4	勤労者福祉施設改修事業費	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月1日付で移管した飯田勤労者福祉センターについて、飯田市が実施する改修工事について補助金を交付。令和2年度は改修工事費相当額を交付
5	多様な働き方普及促進事業費（職場環境改善促進事業）	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（8名）の企業訪問による多様な働き方制度導入等の働きかけ（訪問企業2,640社） ・アドバンス認証企業のPRチラシやワークライフバランスの啓発資料の作成配布 ・テレワーク制度の導入促進を強化し、テレワーク導入ガイドブックを作成配布 委託先：イーキュア（株）
6	多様な働き方普及促進事業費（長野県就業促進・働き方改革戦略会議運営事業）	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・幹事会を開催し、アクションプランの進捗状況及び令和3年度の取組について確認
7	多様な働き方普及促進事業費（「一人多役」型の地域社会づくり推進事業）	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に情報誌KUR Aに掲載した記事及び、「仕事と子育ての両立」をテーマに新たに実施したインタビュー記事の一つにまとめたリーフレットを作成し、ホームページに掲載
8	テレワークによる多様な働き方普及事業費	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーカーを対象としたITスキル習得のためのセミナーの実施（eラーニングによるオンライン開催、受講者200名） ・企業向けに、テレワーカーの活用方法等に関するセミナーを実施（オンライン開催、76社） ・ITスキルアップセミナー修了者と企業とのマッチング等の支援（就業者45名、マッチング件数117件） 委託先：（有）ケー・アンド・エフコンピュータサービス